



# 聖日礼拝プログラム

今週のみことば

司会者 中西廣義兄 奏楽者 渡邊頼子師

讃美歌	★イ385	いのちのみことば	—	同
主の祈り			—	同
讃美歌	★新361	栄えの玉にます主の	—	同
交読詩	篇	130:1~8	—	同
祈禱			司会者	
報告			司会者	
聖書	マルコ4	: 1~20	司会者	
説教		「落ちた四つの種」	渡邊貞雄師	
献頌	★新324	主と主の言葉に	山口多恵子姉	
祝	★新63	父、御子、御霊の	(起立) 一同	
			★印. = 全節朗読	

「また、別の種は良い地に落ち  
た。すると芽生え、育つて実を  
結び、三十倍、六十倍、百倍に  
なつた。」 マルコ 四・八



受 = 小坂姉 / 操 = 真理姉 / A = 中川姉 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 C.O.G 松阪キリスト教会  
TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄  
FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子

2022年1月16日 VOL. 45-03 No. 2359

URL <http://matukyo.com/>  
Email [sadao@mctv.ne.jp](mailto:sadao@mctv.ne.jp)

## ご報告・消息欄

- ▼ 三重県もコロナの感染が急増しています。よき対応と配慮を継続して、防止に心しましょう。
- ▼ 新年の「年頭のみ言葉」を握りましょう。聖書の約束を信じ、ぶれない一年を目指しましょう。今週の祈禱会では、みことばの分かち合いが出来たら幸いと願っています。
- ▼ 松阪教会の「教会総会」は、2月の27日(日)を予定しています。出来るだけ短い時間を考慮中です。ご

出席をご検討下さい(後日に案内を)。

- ▼ 先週の中部教区会で、今年の中部修養会は、①合同礼拝形式をとり200Mで行う。②日程は5月1日(日)午前の礼拝時間。③講師は渡邊恵樹先生(津幡教会牧師)となります。今から覚えてお祈りください。



# にれ はみ

2022年1月9日  
聖日礼拝  
マルコ2:1~20  
「病の人を運ぶ」  
説教 渡邊貞雄 師



主はカペナウムを宣教基地とし「再び」（繰り返しの意）伝道された(1)。

## I、動けない困難の壁

町の騒動を中風の人(体が麻痺して動けない人)は耳にし、会いたい願望が与えられた。この動けない困難の壁を、4人の者が協力して1人を、イエスの所にお連れしようとした。困難な中でも誰かが寄り添い、力を合わせる時、新しい力が発揮される。諦めかけた中風の人にも希望の光が与えられた。

## II、近づけない困難の壁

近くまで来た彼らですが、人の壁という大きな困難に遭遇した(2)。最大の壁はいつの時代も「人」である。ザアカイもこの人の壁に阻まれ主を見ることに苦労した(ルカ19:1~)。この壁は遠い人とは限らない。親戚や家族など身近な人もなり得るのである。

そこで4人はこの壁を突破するために外階段を上り、屋上の屋根に穴を開けて吊り降ろした。私たちも困難に出会い立ち止まり考え込むことがある。しかし信仰の歩みは青空ばかりではな

い。曇りや強風や土砂降りもあるが、神を信じて素晴らしい経験に導かれる。

## III、信仰を見る神

ここに「かれらの信仰を見て」(5)とある。神に信頼しても困難や誤解が生じる時もある。困難が一難去ってまた一難の時もある。彼らは屋上に穴を開けて誰も思いつかない方法で病人を主の前にお連れした。これこそ信仰による大逆転の発想である。

その時主は、4人の信仰を見て「子よ、あなたの罪は赦された。」(5)と宣言された。神は個人個人の罪の告白に応じて赦す神である。彼らの4人の信仰がこの中風の本人にも影響をあたえ、中風本人の心も、主に悔いて生きようとの告白があたえられた(芽生え)とは考えられないだろうか。

**水野源三さん**は身体の麻痺を抱えつつ、周囲の暖かな支えの中で信仰決心をされた。そして他の人々までも水野さんを通して励まされ、信仰を持ち生きる希望を多く与えられた。まさに運ばれた人が、運ぶ人になったのだった。

## 世界のニュース



### ◎ペットを子どもの代わりしている人

教皇フランシスコは

1月5日、ペットを子どもの代わりにしている人について「一種のわがまま」だとする見解を示した。世界中の子どものいない愛犬家や愛猫家の怒りを買おうと、AFP通信が報じている。

教皇は、水曜日恒例のパチカンでの一般謁見で、親になることについて語った際、社会においてペットが「子どもの代わりになることがある」と嘆き、「今日、私たちは一種のわがままを目の当たりにしている」「子どもを持ちたくないという人々がいる」と述べた。

さらに教皇は、子どもをもうけずにペットを飼育する行為は「父性や母性の否定であり、私たちを損ない、人間性を奪う」と主張。「私たちが父性や母性の豊かさを失うことで、文明は人間性をなくして

老いていく。その苦しみを負うのは国家だ」と語った。その上で教皇は、生物学的理由で子どもをもうけられないカップルは養子縁組を検討するよう呼び掛け、親になることを「恐れてはならない」と諭した。(中略)教皇は2014年にも、子どもをもうけずペットを飼うことは「文化的劣化現象の一つ」であり、ペットとの感情的な結び付きは親子関係の「複雑さ」に比べて「気楽」だと伊日刊紙メツサジェロに語っている。

### ◎十字架めがけて

#### 冷たい水の中へ、公現祭

AFP通信が、ギリシャやブルガリア、北キプロスなどで1月6日、キリストの顕現を祝う公現祭を迎え、氷のように冷たい水に入る信者たちの姿が見られた、と伝えている。

正教会には、聖職者が海や川に投げ入れた十字架を手にとると、その1年を健康に過ごせるとの言い伝えがある。

### ◎1/12(水)祈禱会 ヨシュア3:1~4

#### 渡邊師 「進む道はどんな道？」

阪阪のスローガンはヨシュア1:3。その道とは！①「後を進みなさい」(3)。たとえ困難でも後退の道ではない。復活の主はエマオの弟子たちと会話してもっと先に進もうとされた(ルカ24:28)。②「行くべき道を知るために」(4a)。何処に向けてどの様に進むか理解できる道です。行くべき道が明確で確信を得て

前進が許される。③「通ったことのない道」(4b)。同じ道はつまらない。この道は未体験で新しい驚きの道です。主はこの一年、私たちをフレッシュで緊張するが、発見・喜び・驚きのある道へと導いてくださる。祈りとともに信仰で受けとめ、全員が前進しよう。



## 「今後の集会予定／教会情報」

- ◎ 1/16(日) 聖日礼拝 (AM11:00)
- ◎ 1/19(水) 祈 禱 会 (PM 7:00)
- ◎ 1/22(土) 清掃奉仕 (AM9:30)
- ◎ 1/23(日) 聖日礼拝 (AM11:00)

### ◆ 祈 禱 会 (司) 北村兄 (説) 頼子師

- 来週礼拝 マルコ4:30～32
- 主 題 「からし種のたとえ」

## 定 期 集 会 の ご 案 内

- ◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00～10:45
- ◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00～12:00
- ◇ 早天祈禱会 (火土) 朝6:30～7:00
- ◇ 祈 禱 会 (水) 午後7:00～8:15

## 来 週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼 拝 司 会 渡 邊 師
- ◎ 礼 拝 奏 楽 頼 子 師
- ◎ 礼 拝 献 金 中 川 兄
- ◎ 受 付 中 川 姉
- ▽ 教 会 学 校 随 時
- ▽ ヤ ン グ 随 時
- ▽ ア ハ ン な し
- ▽ ホ レ ブ な し
- ▽ 教 会 ナ ビ 随 時
- ▽ 昼 食 当 番 な し
- ▽ ア ッ シ ャ ー 中 西 兄
- ▽ S S 入 力 頼 子 師
- ▽ P P T 操 作 小 坂 姉

## 《《《2022年 松阪教会スローガン「一歩前にある恵み！」》》》 「足の裏で踏む場所はことごとく、すでに…与えている」(ヨシュア1・3)

### 格言・名言集・定義

- 失敗は一種の教育である。「思考」とは何であるか知っている人間は、成功からも失敗からも、非常に多くのことを学ぶ。

【ジョン・デューイ/哲学者】

- 愚か者は幸福がどこか遠いところにあると思いついて、利口者は幸福を足元に育てる【J・オッペンハイム/詩人・小説家】



### 礼 拝 の 心 得

- ① 聖書のヨハネ4:24には以下の様に勧められています。「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」



- ② 始まる時間と、5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。

- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のこばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心からの喜びをもっておさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。